取扱説明書

ウォータセパレータ　ＡＭＧシリーズ

ご使用に際しましては、本書をご一読くださいますようお願い致します。

また、製品の構造、仕様等については図面またはカタログをご覧ください。

> この取扱説明書の内容は、予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

特長

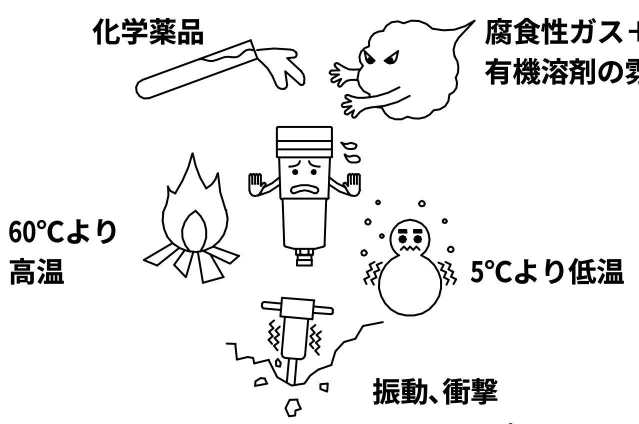
・配管するだけで圧縮空気中の水滴を効果的に除去します。

・エレメントは目詰まりしにくい構造で、交換の必要はほとんどありません。

ご使用上の注意

ｳｫｰﾀｾﾊﾟﾚｰﾀを正しくお使いいただくために次のことを必ずお守りください。

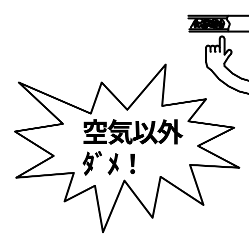
①次のような環境で使用しないでください。

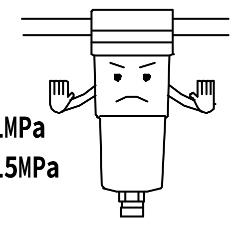


⚠ 警告
このような環境で使用すると壊れる原因になります。壊れると破片が飛び、けがをします。

②次のような条件で使用しないでください。

圧縮空気以外の流体　　空気圧力が 0.05MPa*以下や 1.0MPa**以上

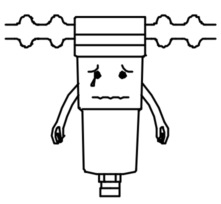




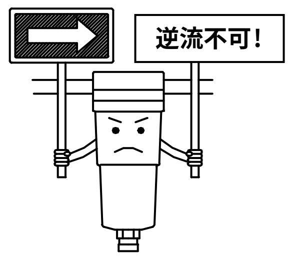
*N.C.ｵｰﾄﾄﾞﾚﾝ付:0.1MPa
N.O.ｵｰﾄﾄﾞﾚﾝ付:0.15MPa
**ｵﾌﾟｼｮﾝ H: 1.6 MPa

⚠ 警告
このような条件で使用すると壊れる原因になります。

0.1MPa 以上の圧力降下が断続的に生じる場所　　空気が逆流する場所

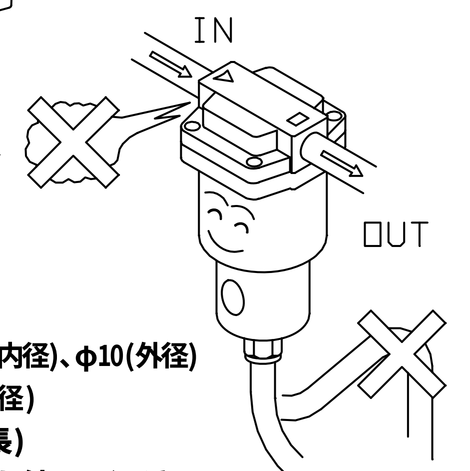






⚠ 警告
このような条件で使用するとｴﾚﾒﾝﾄが破損します。

③設置上の注意



・設置は垂直に
・漏れのないように　・配管内のﾌﾗｯｼﾝｸﾞ
・立ち上がり配管は行わない
・ｻｲﾄｸﾞﾗｽは正面に
・ﾄﾞﾚﾝの液面が見えるうちに排出
・ﾄﾞﾚﾝ配管は 5m 以内　N.C.ｵｰﾄﾄﾞﾚﾝ:φ4 以上(内径)、φ10(外径)
　N.O.ｵｰﾄﾄﾞﾚﾝ:φ6.5 以上(内径)、φ10(外径)
　AMG850 はφ9 以上(内径)、2.8m 以下(全長)

※なるべく圧力が高く、温度の低いところに取り付けてください。

ウォータセパレータの用途とライン構成

１．一般用途例とライン構成例

一般的な用途例とライン構成例を図１に示します。

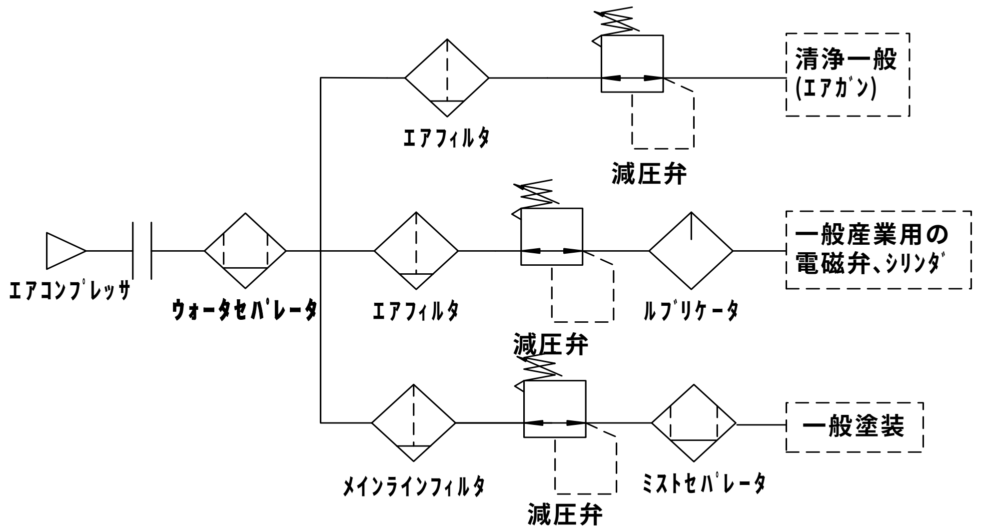


図１．用途例とライン構成例

２．ウォータセパレータを効果的に使用するためのポイント

１）ｳｫｰﾀｾﾊﾟﾚｰﾀを効果的に使用するために

ｳｫｰﾀｾﾊﾟﾚｰﾀを効果的に使用するために、空気中に含まれる湿分(水蒸気)をできるだけ多く液状水分(水滴)に変化させたり、水滴除去後に空気の圧力を下げて相対湿度を低下させたりする工夫が必要です。

そのため、以下の点に注意して取り付けてください。

①使用される空気圧回路中最も圧力の高いところに取り付けてください。
（圧力が高いと水蒸気は液化して水滴になりやすくなります。）
減圧弁を取り付ける場合には、ｳｫｰﾀｾﾊﾟﾚｰﾀの出口側(二次側の直後)に取り付けてください。

②使用される空気圧回路中で最も温度の低いところに取り付けてください。
（温度が下がれば水蒸気は凝縮して水滴になります。）温度を低くするには、入口側の配管を長めにして放熱をよくする等の方法があります。

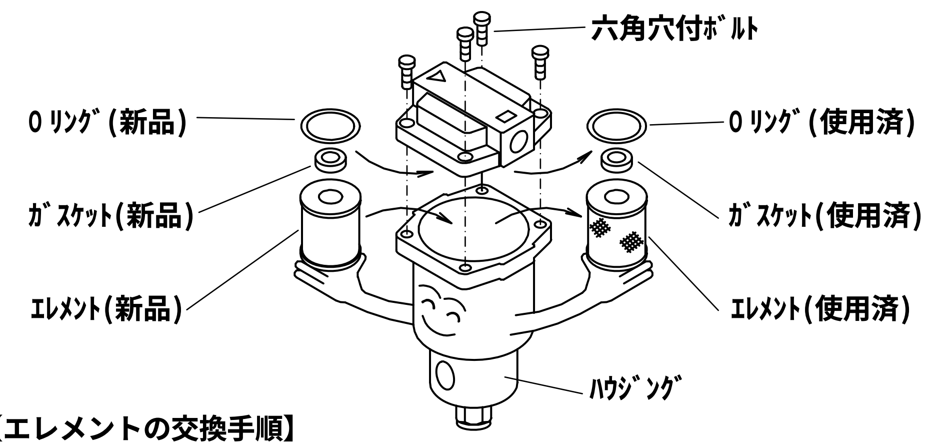
２）ｳｫｰﾀｾﾊﾟﾚｰﾀへ流入する固形異物について

ｳｫｰﾀｾﾊﾟﾚｰﾀに流入する空気中に多量の固形異物(砂、ｻﾋﾞ など)が含まれていますと、それらの固形異物がｹｰｽ内に蓄積し、ｵｰﾄﾄﾞﾚﾝやﾄﾞﾚﾝｺｯｸの作動不良、ｴｱ漏れの原因となります。その様な場合、ｳｫｰﾀｾﾊﾟﾚｰﾀの入口側にｴｱﾌｨﾙﾀやﾒｲﾝﾗｲﾝﾌｨﾙﾀなどを設置し、固形異物からの保護をお願いします。

保守について

エレメントの交換は基本的に必要ありませんが、極端に汚れた空気の場合、劣化したオイルや錆等が付着し目詰まりを起こすことも考えられますので、その場合にはエレメントの交換を行ってください(圧力降下が 0.1MPa に達した時)。

エレメントアッシ（ガスケット、Ｏリング付属）の品番：ＡＭＧ－ＥＬ＊＊＊
※＊＊＊はＡＭＧのサイズの記号（例：ＡＭＧ－ＥＬ１５０）



【エレメントの交換手順】

まず、ボディ内部の圧力をぬいてください。（圧力を 0MPa にする）

①六角穴付ﾎﾞﾙﾄ４本をはずす。　②ｴﾚﾒﾝﾄ、ｶﾞｽｹｯﾄ、O ﾘﾝｸﾞを交換する。
③六角穴付ﾎﾞﾙﾄを締め直す。

製造年月は下表の年月を参照してください。(LX→2007.10)

SYMBOL	J	K	L	M	N	o	P	Q	R	S	T	U
Year	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
SYMBOL	o	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	y	Z
Month	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec

ＳＭＣ株式会社　　ＡＭＸ－ＯＭ－Ｆ０２５－Ｃ